

令和3年度

# 学校要覧



## 神戸市立盲学校

〒650-0044

神戸市中央区東川崎町1丁目4-2

電話(078)360-1133・FAX(078)360-1136

<https://www.kobe-c.ed.jp/mo-se/>

# 校 歌

♩ = 92

今井 秀雄 作詞  
海老 京一 作曲

あ さ あ け て むーこのやま な み みど  
り に か おー り ふ と ぶ え の こー  
だ ま ひ び こ う み な と こ うー べ に つ  
ど え る わ れ ら と も に む つ ば ん ま な  
び の にー わ に と も に む つ ば ん

一、

朝あけて 武庫の山脈緑にかおり  
太笛のこだまひびこう 港都神戸に  
つどえる我等 ともにむつばん  
学びの庭に ともにむつばん

二、

この身にぞ 神のみわざの  
あらわるべしと  
青き鳥見出し人のあとをしのびて  
むつべる我等 ともにはげまん  
学びの窓に ともにはげまん

三、

六つ星の 光はひらく 世紀のとばり  
いや高き 理想あおぎて 清く明るく  
はげめる我等 ともにすすまん  
学びの道に ともにすすまん

今井 秀雄 作詞  
海老 京一 作曲

## 沿革概要

- 昭和14年4月1日 本校設置、開校認可  
5月1日 神戸市立盲学校設立、神戸市林田区御崎町2-9の元神戸市立御崎小学校校舎を使用して授業開始  
5月20日 開校記念式挙行
- 昭和20年1月29日 神戸市垂水区の兵庫県立盲学校（現視覚特別支援学校）へ戦時疎開  
3月17日 戦災のため御崎町の校舎を全焼
- 昭和22年1月31日 神戸市真野小学校校舎の一部を借用して移転
- 昭和23年4月1日 新学制実施され、小学部・中学部・高等部設置
- 昭和25年4月17日 通学専用バスの運行開始
- 昭和26年3月31日 あんま師養成学校として認定
- 昭和28年7月15日 現市立神港橘高校の一部へ移転
- 昭和29年3月16日 あんま師・はり師・きゅう師養成学校として認定
- 昭和35年7月4日 通学専用バス2台運行開始
- 昭和36年4月30日 市教委から実験学校として指定
- 昭和41年4月1日 文部省から中学部教育課程研究校に指定（2年継続）
- 昭和43年11月21日 放送教育研究会、全国大会会場校
- 昭和44年9月1日 兵庫区大開通4丁目1の大開校舎へ移転  
11月30日 創立30周年記念行事実施
- 昭和45年4月1日 幼稚部設置
- 昭和46年4月1日 高等部理療科専攻科2部ならびに小学部重複障害児学級設置
- 昭和47年4月1日 高等部普通科設置
- 昭和49年4月1日 幼稚部に1学級増加。交流教育開始
- 昭和51年4月1日 中学部重複障害児学級設置
- 昭和53年5月11日 盲児のつくった母子像、宮崎市長に贈呈
- 昭和54年5月1日 創立40周年記念行事実施、御崎幼に「神戸市立盲学校発祥の地」の碑建立
- 昭和55年1月30日 天津市盲学校より寄贈品到着
- 昭和56年5月8日 ハルピン市教育視察団来校
- 昭和61年10月14日 ハーバーランドに新校舎建設着工
- 昭和63年3月1日 新校舎完工  
3月18日 新校舎に移転  
5月13日 新校舎竣工式典
- 平成元年9月15日 フェスピック大会開会式に参加  
11月3日 創立50周年記念行事実施
- 平成4年5月13日 ハルピン市教育使節団来校
- 平成6年3月31日 エレベーター設置工事完了
- 平成7年1月17日 阪神淡路大震災発生 避難所となる  
4月1日 高等部専攻科保健理療科設置  
8月1日 阪神淡路大震災避難所解消
- 平成10年4月24日 清子内親王様学校御視察
- 平成11年11月7日 創立60周年記念行事実施
- 平成21年4月24日 プール改修工事完了  
11月3日 創立70周年記念行事実施  
12月22日 日中サッカー交流 中国ブラインドサッカーナショナルチーム来校
- 平成28年11月18日 パイロットスクール授業研究・講演会
- 平成29年10月20日 空調設備全面改修
- 平成30年9月8日 アジアパラ競技会 女子柔道 出場

## 教育目標

- 使命：視覚障害教育を通して、自立し、貢献する人材を育成する。
- 教育目標：一人一人の個性と適性に応じて、個人の尊厳を重んじる精神を涵養する。  
 幼児児童生徒が、幼稚園、小学校、中学校または高等学校に準ずる教育を受け、社会で豊かに生き抜くために必要な知識・態度・技能を習得する。
- めざす学校像
  - (1)一人一人の障害の状態や特性を把握しそれぞれのニーズに合った教育をすすめる。
  - (2)さまざまな体験や経験を通して、生きた知識、技能を身につける。
  - (3)自立活動を積極的に行い、安全で健やかな生活の維持に努める。
  - (4)向上心と意欲を育て、互いの立場や心情を認め合える心豊かな人間性の育成を図る。
  - (5)一人一人の持てる力を伸ばし、学力、生活力と職業能力を養う。
  - (6)保育所、幼稚園、小学校、中学校、高等学校の幼児児童生徒と交流の機会を多く持ち、幅広い社会性と自立性を養う。
  - (7)神戸市における視覚障害教育のセンター的機能をなす。通級指導と教育相談を行うとともに、学校園への支援に努める。地域医療、福祉との連携を図る。
- めざす幼児・児童・生徒像  
 自らの特性に応じて、生き方を考え、自立した、社会に貢献していく人間
- めざす教職員像  
 幼児児童生徒への深い愛情と責任感、及び、視覚障害教育への情熱をもち、絶えず専門性を磨き、実践的な指導力を発揮する教職員

## 教育計画

### 設置課程

部	課程と修業年限	学習内容	卒業後の資格
幼稚部	1～3カ年	幼稚園に準ずる教育と、視覚障害教育の自立活動	幼稚園修了に同じ
小学部	6カ年	小学校に準ずる教育と、視覚障害教育の自立活動	小学校卒業に同じ
中学部	3カ年	中学校に準ずる教育と、視覚障害教育の自立活動	中学校卒業に同じ
高等部	普通科3カ年	高等学校に準ずる教育と、視覚障害の自立活動	高等学校卒業に同じ
	保健医療科3カ年 入学資格・中卒以上	高等学校に準ずる教育と、あん摩マッサージ指圧師になるために必要な専門教科、視覚障害の自立活動	高等学校卒業に同じ あん摩マッサージ指圧師試験の受験資格
	専攻科 保健医療科3カ年 入学資格・高卒以上	あん摩マッサージ指圧師になるために必要な専門教科	高等学校専攻科（3年制）卒業に同じ あん摩マッサージ指圧師試験の受験資格
	理療科3カ年 入学資格・高卒以上	あん摩マッサージ指圧師、はり師、きゅう師になるために必要な専門教科	高等学校専攻科（3年制）卒業に同じ あん摩マッサージ指圧師、はり師、きゅう師試験の受験資格

## 教育課程

### 幼稚部

領域	年齢	3	4	5
健康・人間関係・環境・言葉・表現		394	398	394
自立活動		394	398	394
年間総授業時数計		788	796	788
週当たり授業時数		20	20	20

### 教育課程編成上の留意点

1. 自立活動については、主に日常生活の基本動作や生活のリズム等に関する内容や手指に関することなどを扱う。
2. 交流教育については、近隣子ども園及び県立視覚特別支援学校などを主に幼児の実態に合わせて実施する。

## 小学部

区分		学年		単一障害学級						
		1	2	3	4	5	6			
各 科	国語	272	280	245	245	175	175			
	社会			70	90	100	105			
	算数	136	175	175	175	175	175			
	理科			90	105	105	105			
	生活	102	105							
	音楽	68	70	60	60	50	50			
	図画工作	68	70	60	60	50	50			
	家庭						60	55		
	体育	102	105	105	105	90	90			
	外国語					70	70			
	道徳	34	35	35	35	35	35			
外国語活動			35	35						
自立活動	34	35	35	35	35	35				
特別活動	34	35	35	35	35	35				
総合的な学習の時間			35	35	35	35				
年間総授業時数	850	910	980	1015	1015	1015				
学校行事等の時数	125	125	125	145	145	145				
週当たりの授業時数	25	26	28	29	29	29				

区分		学年		重複障害学級Ⅰ					
		1	2	3	4	5	6		
各 科	生活	0(102)	0(105)	0(105)	0(105)	0(105)	0(105)	0(105)	0(105)
	国語	0(102)	0(105)	0(105)	0(105)	0(105)	0(105)	0(105)	0(105)
	算数	0(34)	0(35)	0(70)	0(70)	0(70)	0(70)	0(70)	0(70)
	音楽	0(68)	0(70)	0(70)	0(70)	0(70)	0(70)	0(70)	0(70)
	図画工作	0(68)	0(70)	0(70)	0(70)	0(70)	0(70)	0(70)	0(70)
	体育	0(68)	0(70)	0(70)	0(70)	0(70)	0(70)	0(70)	0(70)
	道徳	0(34)	0(35)	0(35)	0(35)	0(35)	0(35)	0(35)	0(35)
	外国語活動						0	0	
	自立活動	340	350(35)	350(70)	350(105)	350(105)	350(105)	350(105)	350(105)
	合わせた指導	遊びの指導	136	140	140	140	140	140	140
		日常生活の指導	238	280	315	333	333	333	333
生活単元学習		102(476)	105(525)	140(595)	157(630)	157(630)	157(630)	157(630)	
特別活動	34	35	35	35	35	35	35	35	
年間総授業時数	850	910	980	1015	1015	1015	1015	1015	
学校行事等の時数	125	125	125	145	145	145	145	145	
週当たりの授業時数	25	26	28	29	29	29	29	29	

### 備考（週時程表での名称等）

- 1年生は、月2回、金曜日の5・6校時に授業を行う。  
ただし、重複障害児学級Ⅰの1年生は給食時間中の自立活動を、5日間で1コマとしてカウントする。
- 4年生以上は、月2回、水曜日の5・6校時に授業を行う。
- 交流教育については、湊小学校及び居住地校を主に児童の実態に合わせて実施する。

区分		学年		重複障害学級Ⅱ					
		1	2	3	4	5	6		
各 科	生活	0(102)	0(105)	0(85)	0(85)	0(105)	0(105)	0(105)	
	国語	102(68)	105(70)	105(55)	105(55)	105(70)	105(70)	105(70)	
	算数	68(34)	105(35)	105(35)	105(35)	105(55)	105(55)	105(55)	
	音楽	68	70	70	70	70	70	70	
	図画工作	68	70	70	70	70	70	70	
	体育	102	105	105	105	70(20)	70(20)	70(20)	
	道徳	0(34)	0(35)	0(35)	0(35)	0(35)	0(35)	0(35)	
	外国語活動			0	0	35	35		
	自立活動	170	175	210(70)	245(70)	175(65)	175(65)	175(65)	
	合わせた指導	日常生活の指導	170	175	175	175	175	175	
		生活単元学習	68(238)	70(245)	105(280)	105(280)	175(350)	175(350)	
特別活動	34	35	35	35	35	35	35		
年間総授業時数	850	910	980	1015	1015	1015	1015		
学校行事等の時数	125	125	125	145	145	145	145		
週当たりの授業時数	25	26	28	29	29	29	29		

（ ）内は、合わせた指導の時間数

## 中 学 部

### 単一障害学級

区 分		学 年			
		1	2	3	
各 教 科	必 修 科 目	国 語	140	140	105
		社 会	105	105	140
		数 学	140	105	140
		理 科	105	140	140
		音 楽	45	35	35
		美 術	45	35	35
		保健体育	105	105	105
		技 術 家 庭	70	70	35
		外 国 語	140	140	140
	選 択 教 科				
道 徳		35	35	35	
特 別 活 動		35	35	35	
自 立 活 動		35	35	35	
総 合 的 学 習 の 時 間		50	70	70	
年 間 総 授 業 時 数 計		1050	1050	1050	
学 校 行 事 等 の 時 数		126	132	120	
週 当 たり 授 業 時 数		30	30	30	

### 重複障害学級Ⅱ

区 分		学 年			
		1	2	3	
各 教 科	必 修 教 科	国 語	70(35)	70(35)	70(35)
		社 会	20(25)	20(25)	20(25)
		数 学	70(35)	70(35)	70(35)
		理 科	15(25)	15(25)	15(25)
		音 楽	35(25)	35(25)	35(25)
		美 術	35(25)	35(25)	35(25)
		保健体育	105	105	105
		職業・家庭	35(40)	35(40)	35(40)
		外 国 語	35(5)	35(5)	35(5)
	選 択 教 科				
道 徳		0(25)	0(25)	0(25)	
特 別 活 動		35	35	35	
自 立 活 動		280(40)	280(40)	280(40)	
合 わ せ た 指 導	遊 び の 指 導				
	日 常 生 活 の 指 導	175	175	175	
	生 活 単 元 学 習	35	35	35	
	作 業 学 習	70	70	70	
総 合 的 な 学 習 の 時 間		35	35	35	
年 間 総 授 業 時 数 計		1050	1050	1050	
学 校 行 事 等 の 時 数		126	132	120	
週 当 たり 授 業 時 数		30	30	30	

### 重複障害学級Ⅰ

区 分		学 年			
		1	2	3	
各 教 科	必 修 科 目	国 語	0(50)	0(50)	0(50)
		社 会	0(30)	0(30)	0(30)
		数 学	0(50)	0(50)	0(50)
		理 科	0(30)	0(30)	0(30)
		音 楽	35(35)	35(35)	35(35)
		美 術	35(30)	35(30)	35(30)
		保健体育	105	105	105
		職業・家庭	0(50)	0(50)	0(50)
		外 国 語	0(5)	0(5)	0(5)
	選 択 教 科				
道 徳		0(35)	0(35)	0(35)	
特 別 活 動		35	35	35	
自 立 活 動		385(105)	385(105)	385(105)	
合 わ せ た 指 導	遊 び の 指 導				
	日 常 生 活 の 指 導	280	280	280	
	生 活 単 元 学 習	70	70	70	
	作 業 学 習	70	70	70	
総 合 的 な 学 習 の 時 間		35	35	35	
年 間 総 授 業 時 数 計		1050	1050	1050	
学 校 行 事 等 の 時 数		126	132	120	
週 当 たり 授 業 時 数		30	30	30	

### 重複障害学級Ⅲ

区 分		学 年			
		1	2	3	
各 教 科	必 修 教 科	国 語	105(35)	105(35)	105(35)
		社 会	35(35)	35(35)	35(35)
		数 学	105(35)	105(35)	105(35)
		理 科	35(35)	35(35)	35(35)
		音 楽	35(25)	35(25)	35(25)
		美 術	35(25)	35(25)	35(25)
		保健体育	105	105	105
		職業・家庭	35(35)	35(35)	35(35)
		外 国 語	35(5)	35(5)	35(5)
	選 択 教 科				
道 徳		0(35)	0(35)	0(35)	
特 別 活 動		35	35	35	
自 立 活 動		175(15)	175(15)	175(15)	
合 わ せ た 指 導	遊 び の 指 導				
	日 常 生 活 の 指 導	175	175	175	
	生 活 単 元 学 習	35	35	35	
	作 業 学 習	70	70	70	
総 合 的 な 学 習 の 時 間		35	35	35	
年 間 総 授 業 時 数 計		1050	1050	1050	
学 校 行 事 等 の 時 数		126	132	120	
週 当 たり 授 業 時 数		30	30	30	

( ) 内は、合わせた指導の時間数

# 高等部 本科 普通科

## 単一障害学級

教科等	科目	標準	1年	2年	3年	計	合計	備考
国語	国語総合	4	4			4	12	HP (150h)
	国語表現	3		4		4		
	現代文B	4			4	4		
地歴	世界史A	2			3	3	6	
	日本史A	2		3		3		
公民	現代社会	2	3			3	3	
数学	数学I	3	3	2		5	9	
	数学A	2		1	3	4		
理科	科学と人間生活	2	3			3	9	
	化学基礎	2		3		3		
	生物基礎	2			3	3		
保健体育	体育	8	3	3	3	9	11	
	保健	2	1	1		2		
芸術	音楽I	2	2			2	4	
	音楽II	2		1	1	2		
外国語	コミュニケーション英I	3	4			4	12	
	コミュニケーション英II	2		4		4		
	英語表現I	2			4	4		
家庭	家庭総合	4	2	2		4	4	
情報	社会と情報	2	1	1	1	3	3	
選択科目			1	2	5	8	8	
特別活動			1	1	1	3	3	
自立活動			1	1	1	3	3	
総合的な学習の時間					1	3	3	
総合的な探究の時間			1	1				
合計			30	30	30	90	90	

## 重複障害学級Ⅱ（知的障害）

区分		学年	1	2	3	備考 (週時程表での名称など)
各教科	必修教科	国語	70(30)	70(30)	70(30)	
		社会	35(25)	35(25)	35(25)	
		数学	35(30)	35(30)	35(30)	
		理科	35(25)	35(25)	35(25)	
		音楽	35(5)	35(5)	35(5)	
		美術	35(20)	35(20)	35(20)	
		保健体育	105	105	105	
		職業	35(70)	35(70)	35(70)	
		家庭	35	35	35	
		外国語	35(10)	35(10)	35(10)	
選択教科						
道徳	0(30)	0(30)	0(30)	HR		
特別活動	35	35	35			
自立活動	175(105)	175(105)	175(105)			
合わせた指導	日常生活の指導	175	175	175	生活	
	生活単元学習	70	70	70		
	作業学習	105	105	105		
総合的な探究の時間	35	35	35			
年間総授業時数計	1050	1050	1050			
学校行事等の時数	126	126	126			
週当たり授業時数	30	30	30			

## 重複障害学級Ⅰ（知的障害）

区分		学年	1	2	3	備考 (週時程表での名称など)
各教科	必修教科	国語	0(15)	0(15)	0(15)	
		社会	0(10)	0(10)	0(10)	
		数学	0(15)	0(15)	0(15)	
		理科	0(10)	0(10)	0(10)	
		音楽	35(15)	35(15)	35(15)	
		美術	35(15)	35(15)	35(15)	
		保健体育	105	105	105	体育
		職業	0(60)	0(60)	0(60)	
		家庭	0(10)	0(10)	0(10)	
		外国語	0(5)	0(5)	0(5)	
選択教科						
道徳	0(35)	0(35)	0(35)			
特別活動	35	35	35	HR		
自立活動	385	385	385			
合わせた指導	日常生活の指導	315	315	315	生活	
	生活単元学習	35	35	35		
	作業学習	70	70	70		
総合的な探究の時間	35	35	35			
年間総授業時数計	1050	1050	1050			
学校行事等の時数	126	126	126			
週当たり授業時数	30	30	30			

## 重複障害学級Ⅲ

区分		学年	1	2	3	備考 (週時程表での名称など)
各教科	必修教科	国語	105	105	70	
		社会	70	70	70	
		数学	70	70	70	
		理科	70	70	70	
		音楽	70	35	35	
		美術	35	35	35	
		体育	105	105	105	
		保健	35	35	0	
		職業	105	140	140	
		家庭	70	70	0	
選択教科	外国語	35	35	35		
情報	35	35	35			
選択科目	70	70	210			
特別活動	35	35	35			
自立活動	70	70	70			
総合的な探究の時間	35	35	35			
年間総授業時数計	1050	1050	1050			
学校行事等の時数	126	126	126			
週当たり授業時数	30	30	30			

( ) 内は、合わせた指導の時間数

## 高等部 本科 保健医療科

令和2年度以降入学者

		教 育 課 程					教 育 内 容
教 科	科 目	単位数 (学習指導要領)					
		第1学年	第2学年	第3学年	計		
基礎分野	国語	国語総合	1	1	0	2	科学的思考の基盤 人間と生活
	地理歴史	世界史 A	0	0	2	2	
		日本史 A	0	2	0	2	
	公民	現代社会	2	0	0	2	
	数学	数学 I	0	2	0	2	
		科学と人間生活	0	0	2	2	
	理科	生物基礎	1	0	0	1	
		保健体育	0	0	0	0	
	芸術	音楽 I	1	1	0	2	
		外国語	コミュニケーション英語 I	1	1	0	
	家庭	家庭基礎	0	0	1	1	
情報	社会と情報	0	1	0	1		
小計		8	10	7	25		
専門基礎分野	保健医療	医療と社会	1	0	1	2	保健医療福祉とあん摩マッサージ指圧、はり及びきゅうの理念
		人体の構造と機能	12	0	1	13	人体の構造と機能
		疾病の成り立ちと予防	0	5	0	12	疾病の成り立ち、予防及び回復の促進
		生活と疾病	0	3	4		
	小計		13	8	6	27	
専門科目	保健医療	基礎保健医療	0	3	2	5	基礎あん摩マッサージ指圧学
		臨床保健医療	0	3	5	8	臨床あん摩マッサージ指圧学
		地域保健医療と保健医療経営	0	0	1	1	社会あん摩マッサージ指圧学
		保健医療基礎実習	6	4	0	16	実習 臨床実習
		保健医療臨床実習	0	0	6		
小計		6	10	14	30		
		生活と疾病	0	0	1	5	総合領域
		保健医療情報活用	1	0	0		
		課題研究	1	1	1		
		小計		2	1	2	
総合的な探求の時間			0	0	0	0	
特別活動(ホームルーム)			1	1	1	3	
自立活動			1	1	1	3	
合計			31	31	31	93	

備考

- ・生物基礎1単位については、人体の構造と機能1単位で代替
- ・保健2単位については、医療と社会2単位で代替
- ・体育1単位については、保健医療基礎実習1単位で代替
- ・家庭基礎1単位については、疾病の成り立ちと予防1単位で代替
- ・社会と情報1単位については、保健医療情報活用1単位で代替
- ・総合的な探究の時間は、課題研究3単位で代替

## 高等部 専攻科 保健理療科

教 育 課 程						教 育 内 容
科 目	単位数 (大学設置基準)				計	
	第1学年	第2学年	第3学年			
基礎分野	保 健 体 育	1	1	0	2	科学的思考の基盤 人間と生活
	情 報	2	0	0	2	
	公 民	0	2	2	4	
	外 国 語	0	0	2	2	
	国 語	2	2	0	4	
	小 計	5	5	4	14	
専門基礎分野	医 療 と 社 会	2	0	2	4	保健医療福祉とあん摩マッサージ指圧、はり及びきゅうの理念
	人体の構造と機能	35	2	0	37	人体の構造と機能
	疾病の成り立ちと予防	0	14	0	43	疾病の成り立ち、予防及び回復の促進
	生 活 と 疾 病	0	18	11		
	小 計	37	34	13	84	
専門科目	基 礎 保 健 理 療	9	0	4	13	基礎あん摩マッサージ指圧学
	臨 床 保 健 理 療	0	11	18	29	臨床あん摩マッサージ指圧学
	地 域 保 健 理 療 と 保 健 理 療 経 営	0	0	2	2	社会あん摩マッサージ指圧学
	保 健 理 療 基 礎 実 習	8	8	0	23	実習 臨床実習
	保 健 理 療 臨 床 実 習	0	0	7		
	上 記 の 各 科 目					
	保 健 理 療 情 報 活 用	0	0	0	0	総合領域
	課 題 研 究	0	0	11	11	
	小 計	17	19	42	78	
総合的な探求の時間						
特別活動（ホームルーム）						
自 立 活 動						
合 計	59	58	59	176		

### 備考

- ・1時間は50分、1年は35週と設定
- ・1単位は、大学設置基準に基づき、実習では30時間、それ以外の科目は15時間と設定
- ・保健理療情報活用2単位については、情報2単位で代替

## 高等部 専攻科 理療科

教 育 課 程						教 育 内 容
科 目	単位数 (大学設置基準)				計	
	第1学年	第2学年	第3学年			
基礎分野	保 健 体 育	1	1	0	2	科学的思考の基盤 人間と生活
	情 報	2	0	0	2	
	公 民	0	2	2	4	
	外 国 語	0	0	2	2	
	国 語	2	2	0	4	
	小 計	5	5	4	14	
専門基礎分野	医 療 と 社 会	2	0	2	4	保健医療福祉とあん摩マッサージ指圧、はり及びきゅうの理念
	人体の構造と機能	28	2	0	30	人体の構造と機能
	疾病の成り立ちと予防	0	14	0	36	疾病の成り立ち、予防及び回復の促進
	生 活 と 疾 病	0	11	11		
	小 計	30	27	13	70	
専門科目	基 礎 理 療 学	11	0	7	18	基礎あん摩マッサージ指圧学 基礎はり学 基礎きゅう学
	臨 床 理 療 学	0	16	9	25	臨床あん摩マッサージ指圧学 臨床はり学 臨床きゅう学
	地域理療と理療経営	0	0	2	2	社会あん摩マッサージ指圧学 社会はり学 社会きゅう学
	理 療 基 礎 実 習	11	10	0	32	実習 臨床実習
	理 療 臨 床 実 習	0	0	11		
	臨 床 理 療 学	0	0	4	11	総合領域
	理 療 情 報 活 用					
	課 題 研 究	0	0	7		
	小 計	22	26	40	88	
総合的な探求の時間						
特別活動（ホームルーム）						
自 立 活 動						
合 計	57	58	57	172		

### 備考

- ・1時間は50分、1年は35週と設定
- ・1単位は、大学設置基準に基づき、実習では30時間、それ以外の科目は15時間と設定
- ・理療情報活用2単位については、情報2単位で代替

## 令和3年度 授 業 時 刻 表

校 時 等	幼 小 学 部	中 学 部 ・ 普 通 科	専 修 部
職 員 連 絡 会	8:25～ 8:30		
S            T	8:45～ 8:50	8:40～ 8:45	8:40～ 8:45
第 1 校 時	8:50～ 9:35	8:45～ 9:35	8:45～ 9:35
第 2 校 時	9:45～10:30	9:45～10:35	9:45～10:35
中 休 み	10:30～10:45	10:35～10:45	10:35～10:45
第 3 校 時	10:45～11:30	10:45～11:35	10:45～11:35
第 4 校 時	11:35～12:20	11:40～12:30	11:40～12:30
給 食 ・ 昼 休 み	12:20～13:20	12:30～13:15	12:30～13:15
第 5 校 時	13:20～14:05	13:15～14:05	13:15～14:05
第 6 校 時	14:10～14:55	14:10～15:00	14:15～15:05
S            T	14:55～15:00	15:00～15:05	
ス ー ク ル バ ス	13:10 (早帰り) 15:10 (遅帰り) 出発		

\*専攻科理療科（木曜日）、第7校時 15:15～16:05

下校完了時刻 夏期（5月～9月）17:30 冬期（10月～4月）17:00（理療科17:30）

## 昨年度卒業生の進路先および過去5年間の中高部進路状況

### 1. 昨年度卒業生の進路状況（令和3年6月1日現在）

学 部	進 路 先	男	女
幼稚部	本校小学部		1
小学部	該当生なし		
中学部	本校高等部本科普通科	1	
	兵庫県立視覚特別支援学校高等部本科普通科	1	
高等部本科普通科	筑波技術大学保健科学部保健学科 理学療法学専攻	1	
高等部本科保健理療科	該当生なし		
高等部専攻科保健理療科	就労継続支援A型事業所「手わざ」ほぐし館	1	
高等部専攻科理療科	筑波技術大学保健科学部保健学科 理学療法学専攻		1

## 2. 過去5年間の中高部進路状況（平成28年度～令和2年度）

学 部	進 路 先	男	女
中学部	本校高等部本科普通科	4	4
	他校視覚特別支援学校 高等部音楽科	1	
	他校高等特別支援学校		1
高等部本科普通科	大学	3	
	本校高等部専攻科保健理療科		2
	本校高等部専攻科理療科		2
	就職		1
	福祉施設（生活介護）	4	
	福祉施設（就労継続支援B型）	(1)	
	福祉施設（就労移行支援）	1	
福祉施設（入所支援）	1		
高等部本科保健理療科	該当生なし		
高等部専攻科保健理療科	本校高等部専攻科理療科	3	
	介護サービス就職（機能訓練指導員）		1
	就労継続支援 A 型	1	
	在宅	2	
高等部専攻科理療科	大学		1
	治療院就職（理療）	1	
	ヘルスキーパー		3
	訪問治療	1	1
	介護サービス就職（機能訓練指導員）	1	
	在宅（開業準備含む）	5	2

## 3. まとめ

- (1) 普通科からの進路先として、就労と進学がある。しかし、障害の特性があり、就労が可能な職種が限定されているという現実があるので、できる限り幅広い選択肢を提示できるように、生徒の希望や適性に応じた進路開拓を進める必要がある。また、視覚障害の方で様々な職種で就労されている方に講演会や訪問等で直接出会ったり、進路便り等で紹介したりすることで、幅広い選択肢を提示できるようにすることも課題である。
- (2) 福祉的就労希望者の進路先決定に向けて、1年生から見学や体験を通じてイメージづくりを進め、2年生での実習を通して少しでも事業所の利用に慣れ、3年生での進路先を決定できるように、計画的に取り組んでいく必要がある。また、これらの取り組みが、受け入れ先に対して視覚障害を啓発することにもつながるため、できるだけ積極的に訪問することが望まれる。
- (3) 理療関係の就職では、在宅高齢者への訪問治療の求人が多いが、個人宅や訪問先施設の居室での移動が困難なことや、訪問先に自力での移動を要求される場合もあり、就労には結びつかないことが多い。また、特別養護老人ホームや高齢者デイサービスでの機能訓練指導員としてのマッサージ業務や、大手企業でのヘルスキーパーなどの需要が増える傾向にあるが、前者は晴眼者との競合があり、後者は希望者が多いため、ともに狭き門であるという状況は変わらない。